



日本大学生産工学部リサーチ・グループ バイオ学際研究による生産工学イノベーション

2018年度シンポジウム

2019年2月27日水曜日 13-17時

日本大学生産工学部39号館6Fスプリングホール

(千葉県習志野市泉町1-2-1)

開会の挨拶: 野村浩司 研究所次長

主催者挨拶: 野呂知加子「リサーチ・グループの活動と成果について」

特別講演: 赤池敏宏

公益財団法人 国際科学振興財団 再生医工学バイオマテリアル研究所 所長
東京工業大学 名誉教授

「細胞認識性バイオマテリアルは医療を革新する！
— カドヘリンマトリックス工学を中心として」

グループメンバーによる研究内容紹介:

野呂知加子	応用分子化学科教授	「細胞再生移植治療に用いる細胞デリバリーデバイスの開発」
柏田歩	応用分子化学科教授	「DDSへの展開を意識した分子夾雑環境下における標的選択的リポソーム膜融合系の構築」
吉宗一晃	応用分子化学科教授	「酵素の極限環境適応機構と構造変化」
片山光徳	教養・基礎科学系准教授	「シアノバクテリアの光応答の研究」
日秋俊彦	応用分子化学科教授	「生態代謝を利用した燃料生産」
矢木修身	元研究所教授	「微細藻類の増殖促進と有用脂質の生産」
高橋岩仁	土木工学科准教授	「高濃度塩分に対応した活性汚泥法に関する基礎研究」

教育講演

古市昌一 数理情報工学科教授 「バイオ学際研究とシリアスゲーム」

閉会の挨拶: 古市昌一 研究・技術交流センター長

ポスターセッション 学生による成果発表

研究交流会 39号館2F学生食堂

お問い合わせ: noro.chikako@nihon-u.ac.jp